第23回TSURUYA CUP スポニチ・ジュニアゴルフチャレンジ関東大会

◇第23回 TSURUYA CUP スポニチ・ジュニアゴルフチャレンジ 関東大会成績◇

順位	氏名	都道府県	学校名	学年	合計	O	I
＜中学生男子の部＞							
①	高浦　維吹	千葉	昭和	③	71	(34	37)
②	増田　悠人	栃木	作新学院	②	72	(36	36)
③	織田　瑛太	宮城	宮城教大付	③	73	(39	34)
④	岡安　悠稀	栃木	星が丘	②	74	(38	36)
⑤	鄭　顕羽	栃木	作新学院	③	75	(38	37)
⑥	竹中麻紗人	東京	新宿	③	75	(37	38)
＝以上が決勝大会に進出＝							
⑦	畫間　心大	神奈川	上の宮	③	75	(35	40)
⑧	金　弘起	東京	松沢	②	76	(38	38)
⑨	田中　大壱	東京	辰巳	①	76	(38	38)
⑩	山路　優鷹	神奈川	末吉	①	77	(40	37)
⑪	田崎雄之助	茨城	明光	①	78	(41	37)
⑫	宿利龍アラン	埼玉	埼玉栄	①	78	(41	37)
⑬	田子更央斗	埼玉	埼玉栄	②	78	(38	40)
⑭	峯村　怜	長野	豊科北	③	81	(41	40)
⑮	冨沢　勇太	栃木	星の杜	①	81	(41	40)
⑯	添田　璃乙	栃木	宮の原	①	81	(39	42)
⑰	庄子京之介	千葉	柏三	①	82	(41	41)
⑱	佐藤　大雅	東京	金井	①	83	(42	41)
⑲	石塚全一郎	神奈川	大磯	①	84	(42	42)
⑳	日下　廉脩	東京	深沢	②	86	(41	45)
㉑	鄭　昶羽	栃木	作新学院	②	89	(48	41)
㉒	大山　湧	茨城	笠間	①	90	(47	43)
㉓	岩永　琢磨	東京	立川三	①	90	(42	48)
㉔	菊川　遥音	東京	金井	①	92	(42	50)
＜中学生女子の部＞							
①	藤原　凜咲	奈良	二名	②	75	(37	38)
②	石田　華愛	東京	清泉	②	77	(41	36)
③	斎藤　美雅	埼玉	朝霞二	①	77	(39	38)
④	東海林柚希	埼玉	与野南	②	78	(38	40)
⑤	畑中日葉莉	埼玉	東町	③	78	(36	42)
⑥	高木　杏衣	茨城	土浦三	③	79	(42	37)
＝以上が決勝大会に進出＝							
⑦	横沢　笑聖	東京	東京農業大一	①	79	(39	40)
⑧	吉田　咲笑	兵庫	御殿山	②	81	(39	42)
⑨	須田陽菜乃	群馬	館林二	②	82	(40	42)
⑩	柴田　愛未	茨城	友部二	①	83	(41	42)
⑪	中野　佳音	群馬	大類	③	84	(44	40)
⑫	小休ひかる	埼玉	大宮東	③	84	(42	42)
⑬	宮下　碧生	埼玉	埼玉栄	③	84	(40	44)
⑭	横幕　彩乃	茨城	ふどりの学園義務教育	①	86	(47	39)
⑮	戸澤　咲椋	栃木	都賀	②	86	(45	41)
⑯	西澤　陽菜	群馬	長野郷	②	86	(42	44)
⑰	和田　桃香	東京	共立女子二	①	86	(41	45)
⑱	藤江れいあ	東京	聖心女子学院	①	87	(49	38)
⑲	金森　悦子	茨城	水戸三	①	87	(43	44)
⑳	前田　琥珀	栃木	陽北	①	88	(41	47)
㉑	藤野　美玲	埼玉	羽生南	①	89	(44	45)
㉒	森田妃那乃	東京	共立女子二	①	91	(46	45)
㉓	西田萌安那	群馬	宝泉	②	92	(50	42)
㉔	山越　佳歩	埼玉	上尾西	②	94	(53	41)
㉕	滝野菜々子	東京	立正大付	①	96	(53	43)
㉖	永尾　鞠花	長野	佐久長聖	①	96	(49	47)
㉗	藤澤　凛乃	神奈川	桐蔭学園	①	99	(47	52)
㉘	中野　莉緒	埼玉	西武学園文理	①	101	(51	50)
＜小学生男子の部＞							
①	水越　想空	千葉	井野	⑥	78	(39	39)
②	村上　蓮	神奈川	相川	⑥	79	(38	41)
③	小栗　章斗	滋賀	水戸	⑥	80	(41	39)
④	戸澤　涼	栃木	合戦場	⑤	80	(41	39)
⑤	山田　空	東京	南平	⑥	80	(39	41)
⑥	鄭　才羽	栃木	作新学院	⑥	81	(41	40)
＝以上が決勝大会に進出＝							
⑦	倉持　遥輝	栃木	栃木南	⑥	81	(39	42)
⑧	高草木　葵	群馬	大間々北	④	83	(41	42)
⑨	中村　誠吾	静岡	長泉南	⑥	84	(44	40)
⑩	揚張　太翔	栃木	植野	⑥	87	(45	42)
⑪	宇田　悠人	山梨	韮崎	⑥	87	(44	43)
⑫	松橋　昌佑	長野	軽井沢西部	⑤	88	(45	43)
⑬	須田陽一朗	群馬	館林三	⑤	88	(44	44)
⑭	小野　優斗	埼玉	藤	⑥	88	(42	46)
⑮	小池　丈	群馬	太田	⑤	88	(42	46)
⑯	大塚　誉	新潟	四郎丸	⑥	89	(43	46)
⑰	金　兌起	東京	松沢	⑤	90	(49	41)
⑱	飯沼　一翔	千葉	原	④	93	(49	44)
⑲	米倉　大翔	神奈川	滝頭	⑥	93	(47	46)
⑳	関野　湊都	静岡	曽我	⑥	95	(50	45)
㉑	上保　武琉	千葉	柏三	④	95	(50	45)
㉒	岸野　龍輝	東京	豊田	⑥	95	(47	48)
㉓	蛭田　寛大	福島	小田倉	⑤	95	(45	50)
㉔	山口　憲信	東京	有明西学園	④	107	(57	50)
㉕	鈴木　千翔	群馬	笠懸西	⑥	107	(54	53)
㉖	秦　栄斗	東京	幸	⑤	126	(64	62)
＜小学生女子の部＞							
①	毛利　瑠奈	栃木	高根沢西	⑥	73	(38	35)
②	常住　美結	千葉	中野木	④	73	(38	35)
③	飯野結心奈	東京	落合六	⑥	74	(40	34)
④	島村　曖里	埼玉	柳瀬	⑥	74	(39	35)
⑤	黒田史穂美	東京	田道	⑥	75	(38	37)
⑥	林　巧	群馬	豊受	⑥	76	(41	35)
＝以上が決勝大会に進出＝							
⑦	田崎　育実	茨城	長岡	⑤	78	(42	36)
⑧	青山　結愛	静岡	韮山	⑥	82	(42	40)
⑨	藤生　凛	群馬	笠懸東	⑥	82	(41	41)
⑩	峯岸　愛奈	茨城	中村	⑥	84	(43	41)
⑪	生稲　凛乃	千葉	船形	⑥	84	(41	43)
⑫	高野　遥	茨城	稲荷二	⑤	85	(42	43)
⑬	畑中日虹梨	埼玉	東町	⑥	86	(42	44)
⑭	井口　碧	埼玉	開智所沢	⑥	86	(41	45)
⑮	岡崎明日香	神奈川	駒岡	④	86	(41	45)
⑯	柴沼　花帆	茨城	大原	⑥	87	(42	45)
⑰	山頭　夏乃	東京	国分寺四	④	88	(47	41)
⑱	高橋柚々愛	茨城	友部二	⑤	90	(47	43)
⑲	日置　結心	東京	等々力	⑤	90	(45	45)
⑳	末永　愛実	東京	武蔵村山九	④	91	(47	44)
㉑	山田　稟	東京	上石神井	④	94	(44	50)
㉒	深山美智子	神奈川	関東学院	④	103	(54	49)
㉓	市野　杏美	神奈川	駒林	⑤	109	(56	53)

※同スコアはマッチング・スコアカード方式により順位を決定

大会協賛のつるや株式会社 西村社長も駆けつけた

○…大会協賛のつるや株式会社・西村理作代表取締役社長＝写真＝が大阪から駆けつけた。表彰式のあいさつで「楽しかったですか？」と問いかけると、選手は笑顔でうなずいた。「もっと腕を磨いて、ゴルフを通じて成長してほしい」とレベルアップを期待するとともに「あいさつやマナー、仲間を思いやる気持ちは人生でも必要なことです」とプレー以外の成長も望んだ。父母に向けては「優しい目で、一人でも多くのゴルファーを育ててください」と呼び掛けた。

「もっと腕を磨いて、ゴルフを通じて成長してほしい」

第23回ＴＳＵＲＵＹＡ　ＣＵＰスポニチ・ジュニアゴルフチャレンジ関東大会……≪11月１日≫…
栃木県大田原市　那須野ケ原カントリークラブ
（中学生男子6231㍎、同女子5960㍎、小学生男子5960㍎、同女子4824㍎、いずれもパー72）

各部門上位６人が決勝大会へ

小学4～6年と中学生が対象の大会で、関東では昨年に続き2度目の開催。18ホールストロークプレーで争われ、中学生男子は高浦維吹（千葉・昭和中3年）が71、同女子は藤原凜咲（奈良・二名中2年）が75で優勝。小学生男子は水越想空（そうあ、千葉・井野小6年）が78、同女子は毛利瑠奈（栃木・高根沢西小6年）が73で制した。各部門上位6人が来年3月15日の決勝大会（兵庫・つるやカントリークラブ西宮北コース）の出場権を獲得した。

優勝トロフィーを手に記念撮影する（左から）小学生男子の部で優勝の水越想空、小学生女子の部で優勝の毛利瑠奈、中学生女子の部で優勝の藤原凜咲、中学生男子の部で優勝の高浦維吹　㊨記念撮影する入賞者と西村理作社長（右）ら大会関係者たち　（撮影・松永　柊斗）

高浦維吹 ”ぶっつけ本番”グリップ奏功

中学生男子

昨年の関東大会5位の高原が”ぶっつけ本番”で頂点に立った。

「パットがあまりに入らなかったので」という理由で、パッティングのグリップを大会の1週間ほど前からクロスハンドに変えた。試合で取り組むのは今回が初めてだったが、これが奏功。最終9番でバーディーを奪うなど、5バーディー（4ボギー）で唯一のアンダーパーとした。

パッティングが決まったことで、リズムよく回れた。270㍎飛ばす最も得意な1Wは曲がらず「ウエッジ以外はラインが出ていた」とイメージ通りの球筋で攻めることができた。今年8月の日本ジュニア12～14歳の部を逆転で制した実力をいかんなく発揮した。

今年は下部ツアーの「ダンロップフェニックストーナメントチャレンジｉｎふくしま2025」にも出場。プロとのラウンドで経験を積み、持ち味の「ショットの精度」にも磨きがかかっている。将来の目標はプロゴルファーになること。目標とする松山英樹がマスターズで成し遂げたように「メジャーで勝ちたい」と夢は大きい。

昨年度の決勝大会は、奈良の選手に1打及ばず2位に終わった。「関西の子に負けないように」とライバル心をたぎらせ、雪辱を見据えていた。

藤原凜咲 ティーショット1W良かった

中学生女子

奈良から参戦した藤原が安定したプレーで関東勢を抑えた。

「特に1Wが良かった」と言う通り、ティーショットでラフに入れたのは3回だけ。パーオンは半分ほどにとどまったが、練習ラウンドで「落ちどころや外しどころをチェックできた」ことで、13番のダブルボギー以外は1バーディー、2ボギーにまとめた。

コロナ禍だった小学4年の時、奈良県協会主催のジュニア育成事業・ＮＪＧＣ育成研修会に入ってゴルフを始めた。「とにかくゴルフが大好き」と試合で競い合えることに喜びを感じている。

登美ケ丘小6年だった昨年3月の決勝大会は、プレーオフを制して優勝している。今回も関西の大会からの出場を考えていたが、登録しようとした時には定員に達していたため「関東大会で勝負してみよう」と遠征を決めた。「初めて会う子と話ができたり、関西とは違うコースも楽しめました」と采冠以外にもかけがえのない経験を得た。

目標は「プロゴルファーになってやりたい夢をかなえたい」ということ。今年は奈良県ジュニアで優勝するなど勝負強さは健在。

決勝大会に向けて「もう1回優勝したい」と小学生と中学生でのダブルVを視野に入れた。

毛利瑠奈 2、3㍍のパットしっかり入った

小学生女子

毛利はマッチング・スコアカード方式で勝利を手にした。73で並んだ常住とはアウトとインのスコアも同じで、13番から18番までの6ホールのスコア（1打差）で勝負が決した。

出だしの10番で5㍍のパットを沈めたのを皮切りに5バーディーを奪った。これまで山下美夢有のパッティングを参考にしていたが「最近は入らなくなっていたので」と自然と振れるスイングに修正。その結果、「2、3㍍のパットがしっかり入った」と速いグリーンにも対応できた。左の木に当たって林に入った8番はトリプルボギーとなり「もったいなかった」と反省したが「悔しさもあるけど優勝はうれしい」と納得した。

長兄がティーチングプロで、次兄はプロの一成。2人の兄の影響で4歳からゴルフを始め、現在は栃木の高根沢ゴルフパークで週6回練習に励んでいる。得意なクラブは9Ｉと56度のウエッジ。グリーン周りからしっかりパーをセーブするプレーが持ち味で、9月の全国小学生大会では5位に入っている。

将来の夢は「米ツアーで通用するプロになること」。松山英樹の「激しくて見ていて楽しい」というプレーを自らも実践するため、努力を続けている。

水越想空 粘りのゴルフで混戦を制す

小学生男子

粘りのゴルフで水越が混戦を制した。

パーオンできなかったホールは半分ほどで、アプローチにも苦しんだ。それでも「パターが入ったので挽回できた」と長いパーパットを沈めるなど奮闘。1バーディー、5ボギー、1ダブルボギーで70台をキープし「1位になれてうれしい」と笑みがこぼれた。

ゴルフを始めたのは5歳の時。「お父さんがやっていて、楽しそうだったから」というのが理由だ。現在はアコーディア・ガーデン志津で週5、6回練習。「1Wが右に曲がるので直しています。フェースが開かないようにしています」とティーショットの修正に重点を置いていて「今日はスライスが出なかった」と成果が出た。

今大会の出場を決めたのは、7月の関東小学生大会で42位に終わり、全国大会出場を逃したから。「悔しかった」という思いをこの日のプレーにぶつけ、ピンチでも諦めなかったことで決勝大会への切符をつかんだ。

憧れの選手は松山英樹で「アイアンの音が好き」という。「プロゴルファーになりたい」という夢に向かって鍛錬を重ねている。決勝大会については「1Wが曲がらず、楽しんでできれば」と気負いはなく、自然体で全国のライバルに挑む。

▽主催　スポーツニッポン新聞社
▽後援　関東ゴルフ連盟　関東高等学校ゴルフ連盟　全日本ゴルフ練習場連盟　関東ゴルフ練習場連盟
▽協賛　つるや株式会社　那須野ケ原カントリークラブ

すべてはゴルフを愛する人のために
TSURUYA GOLF

つるやカントリークラブ西宮北コース

ショートコース

ゴルフレンジ（6施設）

ゴルフスクール（14施設）

フィッティング

本店（大阪本町）

TSURUYA
私たちの使命はお客さまのゴルフライフをトータルでサポートすること。
全国約100店舗の直営店だけでなく
クラブ開発、スクール事業、練習場・ゴルフ場に至るまで、
皆さまの長きにわたるゴルフライフに寄り添い
良きパートナーとなるため、一人ひとりのお客さまを全力で応援いたします。
私たちは今年で創立60年目を迎え、100年企業を目指し歩みをはじめています。
ゴルファーの皆さまと共にある企業として、
ジュニアゴルファーの育成をはじめ、多くの方々にゴルフの楽しさをお伝えしていきます。
For the future of your golf life.
つるや コーポレートサイト
つるや リクルートサイト

オリジナルブランド

カスタム・修理

店舗スタッフ

ジュニア育成

GOLF つるや 株式会社　本社：〒541-0053 大阪市中央区本町3-3-5 TEL（06）6281-0111（代）